

ゆい 結ながれやま

私らしく
あなたらしく

あれ？鏡に映った自分：
どっちが本当の自分なんだろう？
「男なんだから」と言われて
違和感を覚えたことはありませんか？

男はツライよ？

ご自由にお持ちください



(イラスト：三條栄子)

食事をしたら男がおじるもの？

男なんだから、女性にはおごらなくちゃね〜見栄もあるし

おごってもらってもいいのかな？まっしるか？男性上司だしね

それほど収入が良いわけじゃないから、ツライけど

おごってあげたいけど、毎回は無理

基本は割り勘で、払える人が払う2人のルールを作らない？

これも電気のミス？



一般労働者の男性の給与水準を100としたとき、女性の給与はその約7割。女性は出産や子育て期に仕事を中断することが多いため、男性に比べて勤続年数が短かったり、役職が低かったりすることも賃金格差につながっています。

「男なんだから」って言われること これってどう思う？

シニアライフ 時間はたっぷりあるけれど

企業社会は知っているけど、地域社会はなあ

何か、役に立てることないかな？

家でゴロゴロしていてもつまらないなあ

仕事一筋で、家には寝に帰るだけだった...

地域で活躍...
そんなあはだに



独り暮らしの高齢男性は、近所に頼れる人が少ないんだって

定年後をどう過ごすのかは、シニア世代の課題。流山市では、市民活動の拠点としての「流山市民活動推進センター」や「流山市ゆうゆう大学」を運営するなど、生きがいのある地域づくり・素敵なシニアライフを応援しています。

電気・工作は男子で 料理・裁縫は女子？

料理が得意だったり編み物が趣味だからってびっくりしない？

男なら日曜大工が得意じゃないとカッコ悪い？

DIY好きな女子だっているのよ

男だけど電気関係は苦手なあ



私たちの時は、男女で技術と家庭に分かれて換業を受けたわ

今から20年ほど前までは、中学校では男子は技術科、女子は家庭科と別々に授業を受けることが、当然のように考えられていました。しかし、男女平等の理念の下、男女が同じ教育の機会を受けられるように男女一緒に授業に改められました。

※DIY：Do It Yourselfの略

仕事帰りの電車の中で いろいろなつぶやきが...

男なら飲めて当たり前なんて、アルコールハラスメントだよ

イクメンしたくても、仕事が忙しくて時間がないよ

男は「専業主夫」と堂々とは言えませんね

女性専用車両とかレディースデーとかあるけど、男性にはサービスがあまりない？

がんばって仕事してるのに、昇進できるのは男性ばかり？



自分自身の視点を変えてみよう！

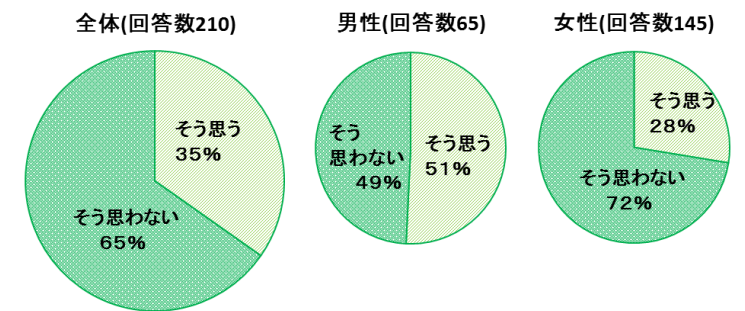
男女共同参画社会の実現に向けた大きな障害となっているものの一つに、人々の意識の中に長い時間をかけて作られてきた「固定的性別役割分担意識」があります。

昨年夏に開催した男女共同参画パネル展「イラストで学ぼう男女共同参画社会基本法」において同時に行ったアンケートでは、「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはどう思いますか？」という設問に対し、男性51%、女性28%が「そう思う」という結果になりました。(右グラフ)

このように、男性により強く残っている「男だから」という役割分担意識は、男性自身にとっても重荷になっているのかもしれない。

私たちは、気づかぬうちに性別によって役割や行動を決めてしまっていないでしょうか。男だから、女だからではなく、私らしく、あなたらしく生きられる社会をみんなでつくりましょう。

「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはどう思いますか？



平成24年度流山市男女共同参画パネル展で行ったアンケートの結果(抜粋)
(森の図書館：7月18日~29日)

流山市の男女共同参画事業

ママの再就職も応援しています！



再チャレンジ応援ナビ講座の様子

流山市では、男女共同参画社会の実現に向けて、さまざまな講座を実施しています。

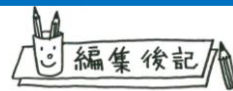
平成24年度に行われた「働きたいママのための再チャレンジ応援ナビ」(5回連続)では、キャリアアドバイザーの岡智子さん、子育てコーディネーターの古澤里美さんを講師に迎え、再就職を希望する延べ82人の女性が受講しました。

受講者の声

- 再就職に向けて背中を押してもらった感じです。
- メンタルな面でとても勇気づけられました。
- 同じ気持ちの方々とお話しができて自分の考えを整理できました。
- 就職に一歩近づいた気がします。世界が広がりました。

このほか、子育て中の女性が今より素敵に過ごせるためのヒントが満載の講座「ワタシへのごほうび講座」、DVについての正しい知識と支援の方法を学ぶ「DV防止支援者セミナー」、また著名な方の講演会なども実施しています。すべて一時保育つきですので、ぜひご参加ください。

詳しくは、<流山市HP 男女共同参画室からのお知らせ>をご覧ください。



編集後記

(五十音順)

◆青山路子

価値観が多様化している今の世の中、私らしさを貫くのは、快適なようでいて、迷いも多くなりそうです。自分探しが流行るのも納得です。

◆柏木忠理

3回目の「結」編集、とても充実した編集会議が毎回行われ、その内容が情報紙にすべて盛り込まれて活気ある紙面になったと感じています。編集員の皆さんと一緒に時間が持てたことに感謝しています。

◆窪田友子

作られた男らしさ・女らしさではなく「あなたらしく」と言いながら「男でしょ！」と叫ぶ。私の中の男女共同参画を改めて考えました。

◆三條栄子

今年で三年目です。毎週のように自転車を通った市役所。毎回白熱した会議。いろんな人と出会い、とても楽しかった！また4年目を目指します。

◆渋谷和子

編集会議は出席回数が少なく、残念でしたが編集員の皆様から学ぶことができました。大変参考になり、これからの広報活動に役立ちます。皆様に感謝です。

◆西本絵梨子

「結」への参加をきっかけに「男女共同参画」について考える事が出来ました。今後も周りと話し合っていければと思います。

◆松山倫子

今回は男性の参加が無かったため、女性だけで如何にバランスを取るかが課題でしたが、世代を越えて仲間と活発に議論し多角的な視点を心掛ける事で、良い記事に仕上げられたと思います。

結とは…

者、農村の人々は手を貸しあうことを「結」と呼びました。また、友達や恋愛を意味する言葉でもあります。地域の絆が見直されている今、「結」を大事にしていきたいですね。



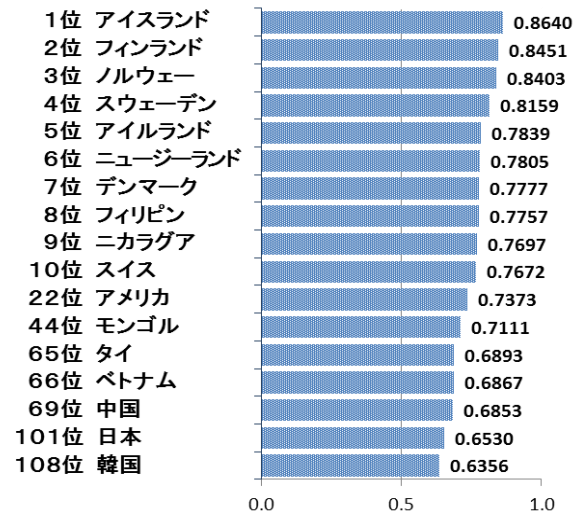
男女共同参画

流山市役所 総合政策部 企画政策課 男女共同参画室
〒270-0192 流山市平和台 1-1-1
TEL:04-7150-6064 FAX:04-7150-0111
Email: danjokyoudou@city.nagareyama.chiba.jp

グラフでみる 男女共同参画

ジェンダー・ギャップ指数 (GGI)

なんと日本は
135か国中で
101位



ジェンダー・ギャップ指数 (GGI) とは、各国の男女格差を示す指標です。これは、世界経済フォーラムが毎年公表しているもので、経済、教育、政治及び保健分野のデータを基に、0が完全不平等、1が完全平等を示しています。

2012年2月に公表された日本のジェンダー指数値は0.6530で、前年の98位から3位下がって、135か国中101位という結果になりました。

日本は、保健分野：34位、教育分野：81位、経済分野：102位、政治分野：110位と、政治分野及び経済分野での男女差が大きいと、このような低い順位になっています。

結スタッフ

講座でマナブ

DV(ドメスティックバイオレンス)が子どもに与える影響とは？

昨年11月、生涯学習センターで開催した、有馬和子さん(ちば女性と子どもサポートセンター代表)によるセミナー「DVが子どもに与える影響～隣人としてあなたにできること～」に「結」編集スタッフも参加し、DV防止支援について学びました。

家庭とは子どもにとって安全で安心な場所であるべきです。だからこそ家庭でのDVは、子どもの心身の発達、特に脳の発達に悪い影響を与えてしまうのです。「つらい目にあっているのになぜ別れないの？」という問いには、「経済的に不安」「世間体」「自分だけ我慢すればいい」「子どもは夫婦で育てる」などと受講者が答えていました。しかし、子どもへの影響を考えると「自分だけ我慢すればいい」では、済まされません。

もし、隣人としてDV被害者から相談を受けたら、まず耳を傾け、被害者や子どもが安全な状況にあるか確認すること、そして、情報提供や相談機関を紹介することが最初の第一歩です。

【DV環境におかれた子どもの主な症状】

- 身体的不調：頭痛、腹痛、神経痛
- 爪をかむ、吐く、チック症状
- うつろな表情、凍りついた瞳
- 情緒不安、鬱
- 暴力を振るう(世代間連鎖) など



《ひとりで悩まずご相談ください》

- ◆千葉県女性サポートセンター 043-206-8002 (24時間)
- ◆千葉県男女共同参画センター 女性 04-7140-8605 (火～日 9:30～16:00)
男性 043-285-0231 (火・水 16:00～20:00)
- ◆流山市 DV 総合窓口 子ども家庭課 04-7150-6082



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

流山でがんばるひと 見つけた!



ヤマト運輸株式会社 流山支店 小屋センター FCのみなさん

朝早くから、クロネコヤマトの台車を元気に押す女性、自転車の荷台に荷物を載せて走る女性の姿をよく見かけます。彼女たちは、ヤマト運輸(株)のフィールドキャスト(以下FC)。宅配便業界は男性の職場、というイメージがありますが、実は、女性の知恵と機動力、そして地域に根付いて暮らしているからこそ力が発揮できる職場でもあるのです。

左から加藤田さん、林さん、大田さん、倉田さん、佐久間さん

※ヤマト運輸(株)流山支店は、小屋・江戸川台・初石の3センターを管轄し、社員(パート含む)は80名。ドライバー30名(うち女性2名)、FC25名(全員女性)が、荷物を配達しています。

FCがいるからこそ

FCとはどんな仕事なのでしょうか。グループリーダーの大田さんにお聞きしました。「朝8:30頃、家から直接、担当地区の集合場所に行きます。ドライバーから荷物を受け取り、みんなで分担して台車や自転車などで配達します。勤務時間は午前中の数時間で、子どもが幼稚園や学校に行っている時間を利用して働いています。」

メール便配達の実験もある大田さんの頭の中には、担当エリアの地図がしっかりインプット。マンションや狭い路地、小回りの利く台車を押して本領発揮です。

FCがお客様が在宅の午前中に荷物を配達するので、不在による荷物の持ち帰りがグッと減り、夜に配達が集約しなくなりました。そして何よりも、早く荷物を届けられることができます。

主婦の視点が活きる

グループのスケジュール管理もする大田さん。「配達に休みはありません。短時間でも出勤したり、お互い都合をやりくりして仕事を分担しています。」とFCのチームワークを強調します。そして、この仕事には主婦の視点が大事だともいいます。「私たちはお客様の立場にもなれます。だからこそ気持ちよく荷物を受け取って頂くために気づくことは多いんですよ。」

「ありがとう」「ご苦労さま」が原動力

雨や雪の中を走り、夏ともなれば、日焼け止めや手袋、水分補給が欠かせない仕事。「でも、私は配達という仕事が大好きです。お客様の『ありがとう』のことが、仕事を続けるエネルギーになっています」という大田さん

「多くの人に顔を覚えてもらって、地域の人たちに喜んでもらえる仕事をしていきたいです。」とFCのみなさんを代表して熱い気持ちを語っていただきました。

女性の活躍は、企業や社会全体を活性化させる大きな力として、ますます期待されます。そして、「短時間であっても正社員でなくても、責任を持って働きたい。」と願う女性を採用する企業が増え、女性活躍の場はどんどん広がっています。これからも、女性ももっと活躍できる社会にするために、みんなで知恵を出し合って応援していきたいですね。

結インフォメーション

灯したあかりのもとで、人の環が広がる 蔵のカフェ+ギャラリー「灯環」

昨年秋、古い街並みが残る流山本町に蔵のカフェ+ギャラリー「灯環(とわ)」がオープンしました。「古民家を利用したカフェを創りたい」という長年の夢を実現したのはオーナーの秋元由美子さん。

重厚な蔵の扉を開くとそこには、秋元さんの想いがちりばめられた癒しの空間が広がります。出迎えてくれるのは、コレクションの器と蔵の雰囲気とぴったりのアンティーク家具たち。産地を厳選したオーガニックコーヒーや紅茶に、手になじむカップと手作りのスイーツが華を添えます。

柔らかなランプのあかりが、訪れた人の心を優しくしてくれる「灯環」は、人の環を作り、広げ、深める空間を提供したい秋元さんの願いの場でもあるのです。



電話 04-7158-0221
ホームページ http://kuratowa.com/